

みどりっこだより



発行/相模原協同病院
病児保育室みどりっこ
発行・編集/病児保育室
みどりっこ

みどりっことは、お子様が病気やケガなどで、保護者の方がご家庭で看病ができない時など、お子様の症状や体調などに合わせて回復に早く向かえるように専任看護師・保育士が保育看護を行い、1日を安心・安全で快適に過ごしていただく医療機関併設型の病児保育室です。

ケガ(すり傷・切り傷)の対応についてのおはなし

9月9日は救急の日です。ケガを予防するために、年齢に応じた環境作りが大切ではありますが、元気いっぱいの子どもは時に予想外の動きをしたり、成長・発達過程にあることからケガも少なくありません。ケガをしてしまった時、慌てずに対応できるように、どのようにケアをしたらよいのか覚えておくと良いでしょう。

きずの観察チェック

- 部位
- 出血の有無
- 深さ
- 範囲
- なにか刺さっているか
- 腫れているか
- その部位は動かせるか



こんなときには病院受診を

- ◎10分以上圧迫しても血が止まらない、深いキズ、異物が取れない
→縫合や処置が必要かもしれません
- ◎口周辺のケガ
→ぶつけた時に歯への影響があるかもしれません
- ◎不衛生な場所でのキズ、動物にかまれたキズ
→処置や服薬が必要かもしれません

きずの基本ケア

まずは止血と細菌感染を防ぐことが大切です！

①洗う

砂や泥、細かい汚れなどを30秒を目安に洗い流し、きずの深さを確認しましょう。

直接水圧が当たらないようにきずより少し上方から流す



②圧迫止血する(出血時)

きれいな布を当てて押さえます。出血した所が心臓より高くなるようにします。

重力に押さえられて出血も止まりやすい



心臓より高く

③キズを乾かさない

乾燥を防ぐためにワセリンなどを塗ってもよいでしょう。

傷口を乾かさない方が
良いのはなぜ？

以前は乾燥させた方が早く治ると考えられていましたが、最近は湿潤させて治すことが勧められています。傷口から出る浸出液には、傷を治すために必要な成分が含まれています。

傷口を潤わせた状態にすることで皮膚の自然治癒力を高めてくれます。



具体的なきずのケア

すり傷

- ①水道水などでしっかりと洗い流す。
→皮膚をこすり過ぎず、傷つけないように泥や砂などをしっかりと洗い流す。
- ②清潔なガーゼで傷口の真上からぎゅーっと数分間押さえて圧迫し、止血を試みる。
→なかなか止まらない場合は受診をする。
- ③止血できたら、保護材(絆創膏や清潔なガーゼなど)できずを覆う。
→保護材を覆う場合(覆わない場合でも)、ワセリンなどを塗ってきずが乾燥しないようにする。
- ④1日1回きずの観察と保護材の交換をする。
→きずや周囲が腫れている、熱を持っている、発熱した時などは受診をする。
→交換時は、かさぶたや肉芽(傷を治すために盛り上がってできる粒状の組織)がはがれないように水で濡らしたり、入浴の時に優しくゆっくりと取る。

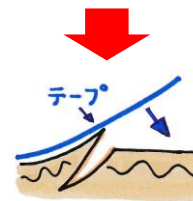


切り傷

- ①異物がないか確認しながら、流水で血を洗い流す。
- ②血があふれる前に、清潔なガーゼで切り口を上から数分間圧迫止血する。
→切り口の方向が垂直ではなく斜めの場合、圧迫する時やテープを貼る時にはAからB(右の図)へ向けて押さえて、動かさずに数分間圧迫する。
- ③5分以内に止血ができれば再び数分間圧迫する。
→小さいきずであれば皮膚どうしが付くように絆創膏やガーゼで覆い圧迫する。
- ④その後、数時間は出血がないか確認をする。止まらなければ受診する。



※AからBへテーピングする



ケアにおける子どもへの声かけ・励まし



小さなケガでも、突然の出来事や痛みで、子どもも保護者も不安になります。

キズの観察やケアの際には、「びっくりしたね」「だいじょうぶだよ」などと声をかけ、子どもの協力を得られるようにします。言葉にすることで自身が落ち着き、キズのケアや緊急の判断がしやすくなります。

また、ケアが終わったら「がんばったね」「血がまた出たら教えてね」などと伝え、キズを観察しながら治っていく過程と一緒に確認するのもよいかもしれません。

<文献>

- 1)石峯佐知子:症状別ホームケア 擦り傷・切り傷, へるす出版, 小児看護, 第42巻 第4号, 2019年4月
- 2)新谷まさ子:よくある子どもの病気・ケガまずの対応マニュアル, ひかりのくに

7月より相談窓口を開設いたしました

育児で困っていることや、子育ての喜びなどをみどりっこのスタッフとお話しませんか。

開室日: 毎月第2・第4土曜日 8:50~12:00

場所: 病児保育室みどりっこ

電話相談: 月~金曜日 10時~15時

お問い合わせ先: 042-700-7235

詳しくはみどりっこの
HPをご覧ください

